



「クマガイソウ」は幻の花。絶滅危惧種という今はもうめったに見られない貴重な植物です。「かずら橋山草園」では、約一万株のクマガイソウの群生を見ることができます。5月になると、一斉に同じ方向に花が咲き、まるで妖精たちに見つめられているよう。



早春の山は、まるで戦りから覚める少女。恥じらいながら、紅が差す頬のように、山の間にわずかな色がよみがえってきます。ほんの少し登るだけで、山の温度は変わります。崖前線が里から頂に向けて移り変わるさま、紅葉前線が降りてくる山肌を見ることもできます。



かくれんぼの情景
 花と樹の詩
 山はいつも詩人